



探究社

やんちゃなケンタ君の1日には、楽しい「ことわざ」が



あさ
朝のできごと

- | | |
|-----------------|----|
| 1.三日坊主..... | 4 |
| 2.端から和尚はない..... | 6 |
| 3.以心伝心..... | 8 |
| 4.転ばぬ先のつえ..... | 10 |

「ことわざ」は、ためになることや役にたつことを、
短く、おもしろく言いかえたものだよ!



がっこう
学校でのできごと

- | | |
|-----------------|----|
| 5.地獄に仏..... | 12 |
| 6.会釈を交わす..... | 14 |
| 7.因果応報..... | 16 |
| 8.朝令暮改..... | 18 |
| 9.背水の陣..... | 20 |
| 10.自業自得..... | 22 |
| 11.鬼に金棒..... | 24 |
| 12.馬の目に急仏..... | 26 |
| 13.弘法筆を選ばず..... | 28 |



いっぱい!



- 14.一寸先は闇 30
 15.暑さ寒さも彼岸まで 32
 16.悪事千里を走る 34
 17.ひょうたんに釣り鐘 36
 18.急には急を入れる 38
 19.のど元過ぎれば熱さ忘れる 40
 20.渡る世間に鬼はない 42



放課後のできごと

- 21.合縁奇縁 44
 22.袖すり合うも他生の縁 46
 23.有頂天 48
 24.弁慶の泣きどころ 50



晩のできごと

- 25.弁慶の立ち往生 52
 26.お土砂をかける 54
 27.門前の小僧習わぬ経を読む 56
 28.弘法も筆のあやまり 58
 29.四苦八苦 60
 30.うそも方便 62



1.三日坊主



ことわざ 知つ得メモ

決心して僧侶になったのに、戒律（実社会から離れて生活する僧の守るべき行動の基準）や修行の厳しさに耐えきれず、たった3日でやめてしまうという意味から。このことから物事にあきやすくて、長続きしない人のことをいう言葉。

明日からは、やるぞ～！とキメごとをしても、
2・3日でやめてしまうってことはないですか。
その時は、やるぞ！と真剣に思っていても、
「めんどくさい」とか「明日からやる」とか…。
なんだかんだいって、
途中でやめてしまうってことないですか！
こんな人のことを、
「三日坊主」って言うんです。



くん いちにち めざ どけい
ケンタ君の一日は、目覚まし時計さんとの
たたか 戦いからはじまる。

「ジリリリリーン！」

お~い！起きろ、ケンタ！」

「ジリリリリーン！」

お~い！起きろ、ケンタ！」

「うるさいなあ！もう少し寝かせてよ！」

きのう やくそく
「昨日、ママと約束したじゃない。

ちこく し
遅刻しても知らないからね」

そして、やっぱり今日もママが起こしに来た。

ね
「も~う！ケンタったら。いつまで寝てるの！

みっか ぼうず
三日坊主にもならないんだから」

ぼう
「ボクはお坊さんじゃないよ！」

き しょく
起床

ごぜん 午前 7:00



はな お しょう 2. 端から和尚はない



ことわざ 知つ得メモ

ぶつもん はい しゅぎょう つ かさ お しょう こと
仏門に入つて修行を積み重ね和尚になる事から、
なに じゅんじよ だんかい ふ こと
何をするにも順序・段階があり、それを踏まず
さき すす こと
に先へ進んではいけないこと。
はな さいしょ い み
「端」はものごとの最初の意味。

めんどう い
ついつい面倒だからと言って、
やくそく まも
約束ごとを守らないで、ごまかしていませんか？
どのようなことにも、
やくそく
ルール・約束ごとがあります。
めんどう
面倒でも、ひとつひとつ。
まいにち どりょく つ かさ ひつよう
毎日の努力の積み重ねが必要なことって
たくさんあるんですね。
や きゅう べんきょう
野球とか、サッカーとか、そして勉強とか！
まいにちすこ せんしゅ
毎日少しずつやらないと、いきなりプロ選手や
てんまんてん と
100点満点は取れませんよね！
たと つか ことば
このようなときの例えに使われる言葉が
はな お しょう
「端から和尚はない」です。



ケンタ君は、大のめんどくさがり屋さん。
歯みがきも、いつもいいかげん！

「まあまあ、ケンタったら！」

「指に歯みがき粉をつけて、変な子ね！」

「歯ブラシがあるでしょ。虫歯になりますよ！」

「大丈夫だよ！ボクの歯は強いんだから！」

「まあ、この子ったら！

これからつくるんでしょ。丈夫な歯を！」

「端から和尚はないって言いますからね」

「おばあさん、それなあに？

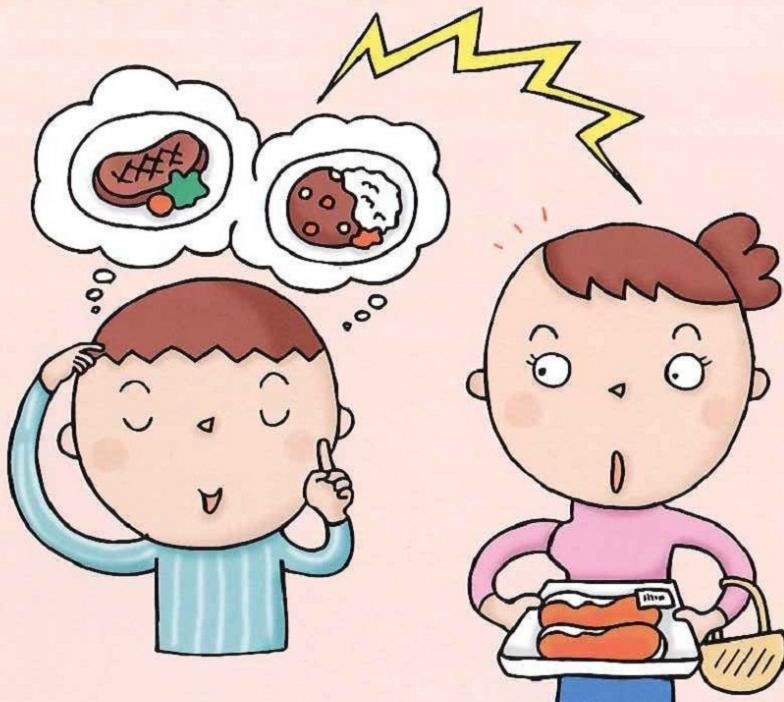
何かのおまじない？」

洗面

午前 7:10



いしんでんしん 3.以心伝心



ことわざ 知つ得メモ

禅宗（仏教の宗派の一つ）で、その教えを文字や経典（お経の書いてある本）などによらず、師と弟子が心を通じ合わせて伝えることから生まれた言葉。言葉にしなくとも、自然と気持ちが伝わって、同じ考え方になること。

きょう
今日はカレーが食べたいなあ！

た
ステーキが食べたいなあ！と思ったときに、

ねが
その願いがかなったことってないですか。

ふしき
不思議なことってあるんですね。

とき
つか
ことば
そんな時によく使われる言葉が

いしんでんしん
「以心伝心」！

じぶん
おも
自分の思っていることが、

あいて
つた
いみ
相手に伝わるっていう意味です。

しゅくだい
ねが
宿題やテストがないように！と願っても、

それはダメかもね。



「ケンタ！早くご飯を食べなさい！」

「今日もトーストに牛乳…

毎日同じじゃ、あきちゃうよ。たまには…」

なんて思っていたら、今朝はサンドイッチ！

「うわ～っ！お母さん、どうしてわかったの？

サンドイッチが食べたかったこと！」

「お母さんは、ケンタの考えていることは、

何でもお見通しなんだから！」

お父さんもちょっとビックリして

「これは**以心伝心**ってやつだな」

「お父さん、**以心伝心**って、なんなの？」

朝 食

① 午前 7:30



4. 転ばぬ先のつえ



ことわざ 知つ得メモ

つまずいて転ばないように、前もってつえをついて用心するという意味から。何にでも、用心するに越したことはないということ。

旅行などに出かける時、
お母さんのかばんの中には、
薬が入っているのを知っていますか。
もしも、ケガをした時のことを考えて、
いつもお母さんは準備をしているんです。
失敗や何か問題が起こった時のことを考えて、
事前に用意しておくことは大切なことですね。
そんなことをたとえて、
「転ばぬ先のつえ」って言います。